

-아/어 놓다

～しておく（準備・維持）

日本語の「しておく」に当たります。-아/어 두다 とほぼ同じで、違いはごくわずかです。

■ つけ方

語幹の母音	形	例
ㅏ・ㅗ	-아 놓다	열다 → 열어 놓다（例外）
それ以外	-어 놓다	만들다 → 만들어 놓다
하다	해 놓다	준비해 놓다
他動詞のみ	自動詞は不可	가 놓다（×）
縮約	-아/어 뒀다	만들어 뒀어요
近い形	-아/어 두다	ほぼ同じ

■ -아/어 두다 とどう違うか

準備や維持を表します。창문을 열어 놓았어요（窓を開けておきました）。

두다 との差はごくわずかです。強いて言えば 놓다 は「その状態のままにする」、두다 は「保管しておく」に傾きます。열어 놓다（開けておく）と 넣어 두다（入れておく）のような使い分けが自然ですが、多くの場面で入れ替えられます。

他動詞にしかつきません。가 놓다 とは言えません。自動詞の状態なら -아/어 있다 を使います。

会話では 뒀어요 と縮約します。

■ 例文

- 1

창문을 열어 놓았어요.

窓を開けておきました。
- 2

미리 예약해 놓을게요.

あらかじめ予約しておきますね。
- 3

음식을 만들어 뒀어요.

料理を作っておきました。
- 4

불을 켜 놓고 나갔어요.

電気をつけたまま出かけました。
- 5

자료를 정리해 놓으세요.

資料を整理しておいてください。
- 6

문을 잠가 놓는 걸 잊었어요.

ドアに鍵をかけておくのを忘れました。

■ 紛らわしいもの

-아/어 두다
ほぼ同じ意味です。두다 は保管、놓다 は状態の維持にやや傾きます。
열어 놓다（開けておく） / 넣어 두다（入れておく）

-아/어 있다
自動詞につけて状態を表します。놓다 は他動詞で意図的な行為です。
열려 있어요.（開いている） / 열어 뒀어요.（開けておいた）

-아/어 버리다
「してしまう」で完了と感情を表します。놓다 とは働きが違います。
먹어 버렸어요.（食べてしまった）

■ まちがえやすい点

- × 가 놓았어요.

○ 가 있어요.

自動詞には -아/어 있다 を使います。
- × 열어놓았어요.

○ 열어 놓았어요.

補助動詞なので分かち書きます。
- × 준비하아 놓았어요.

○ 준비해 놓았어요.

하다 は 해 になります。